

PRESS RELEASE



やまがたの上質ないいもの。
その魅力をもっと伝えたい。
この新しいブランドマークを旗印に、
山形のいいものの魅力を伝えていきます。

令和5年10月27日

県政記者クラブ報道機関 各位

山形県産業労働部産業創造振興課

地域課題解決を通して事業創出を目指す 山形県ソーシャルイノベーション創出モデル事業

事業創出第8弾

移住者と遊休不動産を繋げる「空き家・移住アソシエーション」

令和4年度から実施している「ソーシャルイノベーション創出モデル事業」通称：Yamagata yori-i project(以後、yori-i project)では、新規事業創出の第8弾として、Room ru Be（代表：梅津くれ緒）が行う移住者と空き家のマッチングや移住者の開業アドバイス等の事業を、より広域に展開できるような連携支援体制を構築しました。

つきましては、下記により記者発表を行いますので、取材・報道についてよろしくお願いたします。

記

日 時：令和5年10月31日（火） 14時～15時

場 所：Room ru Be（山形市印役町4丁目6-15）

- 出席者： ■ Room ru Be 代表 梅津 くれ緒
- 学校法人新庄学園理事長 新庄東高等学校校長 田宮邦彦（人アジェンダ・アジェンダリーダー）
 - 山形大学アントレプレナーシップ教育研究センター センター長 小野寺 忠司

■ 概要

代表の梅津さんは、『古き良き、懐かしい住宅を、アイデア次第で様々な活用していきたい』『県外からの移住をコーディネートしたい』という思いで、2021年に「Room ru Be」を設立。

これまで、県外からの移住者と空き家のマッチングだけでなく、移住者の起業支援といった不動産産業にとどまらないサポートを実施してきた。

Yori-i project では、「人」アジェンダの中でテーマ化を行い、Room ru Be が古民家の目利きや SNS 発信といったこれまでの強みを活かしつつ、各地域に根ざした協力者と連携しながら、より広域で質の高い支援を行う体制の構築を支援した。

現在、新庄市、村山市及び上山市の計3事業者と連携しており、今後、県内全域にこの枠組みを拡大するとともに、時代に即したデジタル発信力といった民間ならではの強みを活かして地域課題の解決に取り組んでいく。

■ Yamagata yori-i project について

Yori-i project は、産学官や産業などのセクターを超えた力を結集しデータを基に取り組む課題解決手法「コレクティブ・インパクト」を軸に、多様化する地域課題の解決やそれに伴う新規創業・事業創出を活性化していくプロジェクトです。活動に共感頂いた行政・企業・個人がボードメンバーとしてプロジェクトに参画しており、その数は現在、150（個人含む）に及んでいます。

<参考 URL> <https://yori-i.org/>

担 当：産業労働部 産業創造振興課
スタートアップ推進室
室長補佐 渡邊（023-630-2364）
報道監：産業労働部次長 岡崎